

# 2021年度 第1回 北海道ブロック協議会 第1回 北海道代協理事会 議事録

日時：2021年4月23日（金）13:00～16:30

会場：ハイブリッド会議（センチュリーロイヤルホテル、Zoom）

出席者：

日本代協理事	春日 靖		理事	姫野 芳安	札幌	理事	池田 壮	函館
会長	佐々木 雅之	札幌	理事	平間 義雄	札幌	理事	加茂 寛介	釧路
副会長	伊藤 隆人	札幌	理事	高橋 典男	室蘭	理事	山内 正明	釧路
副会長	佐藤 聖	苫小牧	理事	坂本 信一	旭川	理事	佐藤 潤	釧路
副会長	田代 誠治郎	函館	理事	佐々木 直人	旭川	理事	長尾 崇弘	釧路
副会長	上畑 雅則	釧路	理事	武田 佳彦	旭川	理事	野村 勇	帯広
専務理事	濱谷 一弘	札幌	理事	根布 匡章	小樽	理事	道田 好昭	帯広
常務理事	上島 史博	札幌	理事	川田 千春	苫小牧	理事	伊藤 秀敏	帯広
理事	白戸 俊成	札幌	理事	本田 秀一	苫小牧	監事	多和 康司	千歳
理事	山口 史朗	札幌	理事	高橋 智也	千歳	監事	田中 幹	札幌
理事	広川 太一	札幌	理事	木村 勇人	函館	事務局	藤田 和代	
理事	細川 直美	札幌	理事	大橋 敏	函館			
理事	山崎 善仁	札幌	理事	濱中 公也	函館			

進行：濱谷専務理事

1. 開会の辞 田代副会長
2. 北海道代協会長挨拶 佐々木会長

まずは開催招集の通知が二転三転したことをお詫び致します。コロナ禍の中、命を最優先する為のハイブリット方式での開催を今後も行っていくと思っておりますが、宜しくお願いします。

昨年度、北海道代協は二年連続の三冠王獲得をすることが出来ました。各支部長・理事・委員長の皆様には大変なご協力を頂き、改めて御礼申し上げます。

会議次第のその他で、皆様には事前にご案内しております 27 日に開催される金融庁と全国各代協会長との意見交換会についてディスカッションする時間を設けておりますので宜しくお願いします。また地域担当理事である春日理事、本日も宜しくお願いします。

限られた時間ではありますが沢山のご意見を頂戴したいと思います。宜しくお願いします。

3. 日本代協理事挨拶 春日日本代協理事

リモートの参加で大変残念です。早く皆様と懇談したいと思っております。

北海道代協の皆様、二年連続三冠王の達成おめでとうございます。

また、3 月に行われた中小企業庁による「事業継続力強化計画認定」制度に関するアンケートにご協力いただきまして誠に有難うございます。

コロナ禍の大変忙しい中、日本代協の活動にご協力いただき本当に感謝いたします。

本日もご参加の皆様のご活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

4. 倫理綱領朗読 武田理事の発声で行われた。その他参加者は黙読。
5. 議長選出 帯広支部の野村理事（帯広支部長）が議長に選出された。
6. 出席理事数の確認 佐々木会長より総理事数 37 名のうち、会場参加 24 名、Web 参加 9 名、参加計 33 名により過半数に達しているため、本理事会が成立した旨の報告があった。
7. 議事録署名人 野村議長より会則に則り、佐々木会長、多和監事、田中監事が指名された。

## 8. 議事

### 〔Ⅰ〕承認事項

- (1)2021 年 1 月 15 日開催 第 3 回北海道ブロック協議会・第 5 回理事会議事録の承認  
2 月 19 日にメールにて発信し、特に異議がなかったため承認された。

### 〔Ⅱ〕審議事項

審議事項に入る前に、野村議長より下記二点ご案内があった。

- ・メールにてその他の審議事項がないか 3 月 19 日締め切りで案内していたが、申し出がなかった為、その他の審議事項がないものとする事。
- ・今回ハイブリット開催の為、質問、意見等に対する回答に多少時間がかかる事ご了承いただきたい事。

#### (1) 2020 年度事業報告 佐々木会長（議案書 P5～）

- ・2020 年度はコロナ禍の中、活動の制限を余儀なくされているにも関わらず、各支部 Zoom 等を用いて活発な活動を展開していただき、改めて御礼申し上げます。
- ・二期連続三冠王を獲得できました。非常に素晴らしい結果で終わることが出来まして、本当に有難うございました。ただ唯一残念なことは、退会代理店数が 50 店という過去に例のない数で、そのほとんどが代理店統合でありました。これも後程、皆様と意見交換できればと思っております。

#### ○組織委員会 白戸副委員長（札幌支部長）（議案書 P17）

- ・仲間づくり推進は、入会 17 店、退会 50 店、最終 601 会員で日本代協目標は達成した。

#### ○教育委員会 伊藤委員長（副会長）（議案書 P17～18）

- ・第 1～3 回の委員会は、全て Web で開催されました。
- ・11 月 13 日の第 1 回コンサルティングコースセミナーは本来 7 月 2 日の予定でしたが、コロナの影響により変更となりました。
- ・第 2 回は 4 月 13 日に予定しておりましたが、これも 6 月 15 日に延期となった。
- ・2021 年度開講コンサルティングコース受講申込みは、日本代協目標 40 名でしたが、63 名と目標達成した。皆様のご協力ありがとうございました。
- ・2 月 26 日、これまで 4 年に一度開催していた人材育成研修会が 2 年に一度となったためウェビナーで開催した。講師は日本代協の野元専務理事で、受講者のアンケートでも大好評を頂きました。

○CSR広報委員会 池田委員長（議案書 P18～19）

- ・11～3月タオボランティアと社会貢献活動は P30 のとおり、P31 の無保険車追放キャンペーン、地震保険普及キャンペーンを記載の通り開催しました。

○企画環境委員会 広川委員長（議案書 P19）

- ・諮問事項である共通化・標準化、特にオンライン募集、リモートワーク、募集実態のモニタリング対応策に積極的に取り組んできましたがコロナ禍で中々情報があがってこなかった。
- ・特定修理業者に関しては、損保協会、都道府県と連携してHPに載せるなどの対応が出来た。

○事業委員会 細川委員長（議案書 P19）

- ・提携業者と進捗状況の確認、取組みを話し合っている。
- ・札幌支部では「知って得するセミナー 提携業者を活用しよう!!」と題し、2回に渡り Web セミナーを開催し、反響いただきました。
- ・DRP 入庫誘導紹介台数が全国 3 位となりました。
- ・新しく提携した(株)タウは、顧客・会員へのサービス向上に貢献しています。

**2020 年度事業報告について、全員一致で承認された。**

(2) 2020 年度決算報告及び監査報告

○議案書 P33～35、上島常務理事より決算報告がなされた。

引き続き田中監事から監査報告がなされた。

**2020 年度決算報告及び監査報告について、全員一致で承認された。**

(3) 2021 年度事業計画（案）

○議案書 P36～、佐々木会長より提案があった。

- ・経営支援・情報の提供等の強化策として「後継者育成のための代理店経営未来塾(仮称)」の開講、「全国社会保険労務士連合会と提携し、社労士診断認証制度」の展開に合わせて北海道代協も提携強化を進めてまいります。
- ・本年度の取組項目の最重要項目として、「BCP の策定」と「事業継続力強化計画認定」を進めてまいります。
- ・セミナー関係では、昨年日本代協のアドバイザーに就任されました元金融庁特別検査官の成島康弘様を講師に、検査の実態等に関するセミナーを開催予定しております。
- ・コロナ禍の中、行動制限はあるが、この一年間会員の皆様にお役に立てることができる北海道代協であり続けるよう活動し、同時に三年連続の三冠王を目指しますので、どうぞよろしくお願い致します。
- ・議案書 P37～、組織委員会 白戸副委員長、教育委員会 伊藤委員長、CSR広報委員会 池田委員長、企画環境委員会 広川委員長、事業委員会 細川委員長より事業計画の提案があった。

**2021 年度事業計画(案)について、全員一致で承認された。**

(4) 2021 年度予算 (案)

○議案書 P38～ 上島常務理事から提案があった。

**2021 年度予算(案)について、全員一致で承認された。**

(5) レンタカー業者提携の件

○事業委員会 細川委員長(議案書 P40)

提携事業者の中でもレンタカー会社はタイムズカーレンタル社1社となっており、昨年来のコロナ禍で、タイムズカーレンタル社も減車を余儀なくされ、実際会員が利用する際に「車がない」または「代車特約金額相当の車がない」等のケースが散見された。

そのような事態が発生した際のお客様サービス向上のため、そして事業収入獲得のために事業委員会ではもう 1、2 社のレンタカー会社との提携を議論・検討し、ワールドネットレンタカーとの提携を提案します。

**レンタカー業者提携の件について、全員一致で承認された。**

(6) 通常総会開催について 濱谷専務理事

北海道代協の通常総会開催について、日時、場所、開催方法、議案について説明があり、提案がなされた。現在のコロナ禍の状況を考慮し、書面による議決権行使に重点をおいた決議方法としたい。定款変更があるので 3 分の 2 の賛成が必要となります。出席を減らし、議決権行使、委任状の提出にご協力をお願いします。

**通常総会開催について、全員一致で承認。**

○日当について

北海道代協の事業に参加の際、日本代協に準じた形で 1 日、2,000 円の日当を支給したい。

[各意見]

- ・日本代協では Web 参加でも日当 2,000 円が出る。
- ・基本的に賛成だが資金はあるか？ 今回の予算案にも盛り込まれていないのではないかと  
→予算は概算であるが、100 万程度と想定され旅費交通費で賄えると思う。  
実務として、リアル参加の場合は手渡しで良いが、Web 参加の場合、振込手数料が掛かってしまう事も認識している。支部に持ち帰り、支給方法についても検討していただきたい。
- ・予算計画に組み込まれていないのであれば、日当について承認された場合予算修正で上程が入るのか？  
→2021 年度予算(案)支出の部の旅費交通費の 200 万で賄えると考えている。
- ・事務量が増えるので精算は年 1 回とするなど、検討していただければよいと思う。

**審議の結果、承認を見送り、再度検討することとした。**

[Ⅲ] 協議事項 (一般会員についての定義、理事登用枠について審議)

(1) 定款変更の件

【札幌】一般会員の部分等、幹事内でもわかっていないところもある。様々な意見が出たということ

ろで終わっている。

【室蘭】支部としては一般会員が増えている状況で、どうしたらよいか？

【旭川】役員のなり手も少なく見つけるのも大変なので、一般会員からでも役員が選出できるのが良い。

【小樽】正会員が少なくなっている。もともと正会員だった方の所属先が東京代協に加入している。一般会員として支部での活動が出来るよう幅を広げて欲しい。

【千歳】決まった場合、何が弊害であるのかをもっと知りたい。前回Ⅰ案、Ⅱ案となったと思うがどちらかといえばⅠ案である。

【函館】書面にて事務局から提案している。分かり易い表現にして、支部は一般会員が多いので、役員として残れるような条文で提案している。

【釧路】現行案通りで承諾を得ています。

【帯広】一般会員と正会員との違いをもっと明確にしてほしい。一般会員が増えすぎるのではないかと。代理店賠償についてはどうなるのか？

→山口理事(日本代協副会長)

正会員と一般会員における違いは一点だけで、総会における議決権の有無だけです。

一般会員が増えることは今後大いにあり得る。代理店賠償については、加入は登録単位ごと。例えば支店がいくつもある場合、全部一本登録であれば、本社で加入。別個登録であれば、それぞれ加入する方法もある。

・佐藤 PT リーダー(北海道代協副会長)

各支部長の皆様、有難うございました。その後 PT と執行部とで何度か話し合いを重ねております。皆様の意見を聞くと抽象的な意見が多いと思います。今後、各保険会社、金融庁の方向性、業界の動きがはっきりしない中、決めるのではなく、今後も丁寧に扱いたく継続審議にしたいという提案をさせていただきたい。

【函館】スケジュールの確認をしたい。定款変更は来期の総会で考えているのか？

定款変更案を協議でやっていくのは良いが、前回各支部の意見を出すように言われたものに対し、また持ち帰って協議をするのはいかがなものか？

→佐藤 PT リーダー

木村支部長の仰る通りです。ただ、業界動向をみると冒頭佐々木会長の挨拶にもあった通り、北海道代協も 50 店減と合併は進んでいくのではないかとこの事と、国会での議員発言に対し、保険会社も方向転換せざるを得ない状況の中で、執行部として話し合い、大変申し訳ないが、今後も動向を注視し、丁寧に話し合っていく必要があると判断した。

**継続協議とすることについて、全員一致で承認された。**

#### 〔Ⅳ〕 報告事項

##### (1) 日本代協理事会報告 春日日本代協理事

- ・先程の定款変更についてですが、秋田県代協は正会員 90 名です。理事の 3 分の 1 は一般会員でも OK と定款を変更している。支部においては会員数の少なさ、正会員の少なさに関しては、切実な問題であり、私は正会員であるが、一般会員である弊社社員が事務局を続けている。少人数の支部は運営がままならないのが実態で、大所帯である北海道代協も将来について考

えていくべきではないかと思えます。

- ・日本代協事務局の人事異動で小峯部長が退任され、後任には Chubb 損害保険を退職された黒田さんが教育経理部長として着任されている。
- ・特命部長として東京海上日動より研修出向という形で金澤さんが着任され、新しいメンバーで日本代協が運営されている。
- ・3月、日本代協理事会が開催され、2021年度の事業計画が承認された。新たにホームページとSNSのガイドラインが承認された。とてもよく出来ている代協ホームページもあるので、参考にさせていただけたらと思います。
- ・日本代協は、消費者、行政向けに情報発信していきますので、都道府県代協は所属会員向け、未加入代理店向け、保険会社向けといった方針となっておりますので、積極的な情報発信をお願いしたい。
- ・コロナ禍の中、オンラインセミナーが主たるセミナーとなっておりますが、積極的に取り組むことが会員向けの情報提供になりますし、経費的に圧縮できるメリットとなります。北海道代協はかなり進んでいると思いますが、更なる取組みをお願いしたい。
- ・共通化・標準化の家計分野の商品につきまして、保険会社に提言していく。
- ・CSRにおきましてはハザードマップの積極的活用。不動産業界では義務化しておりますので、我々代理店も積極的に活用したい。
- ・今年度のコンベンションは11月にリアル開催を予定しています。
- ・政治連盟の会費、7道県代協を担当しているが、そのうち5代協が会費の納入不足となっております。先日の政治連盟の会議では名指しで非難されました。単年では難しい問題なので、中長期的な考えで会費問題に取り組んでいただきたい。

## (2) 日本代協臨時総会報告

## (3) 全国会長懇談会報告

## (4) 北海道代協会長報告 佐々木会長

- ・日本代協の臨時総会については春日理事が先程お話いただいた内容と同じですが、特に気になったのがハザードマップの件で、不動産業者も保険代理店を兼業でやっていて、こういった業種がハザードマップを用いて営業をしている中、我々保険のプロとして、保険を生業としている代協会員はハザードマップを常時提示して保険募集を行う事を義務的にする方が良いのではないかという印象を受けました。
- ・昨年度、北海道代協は三冠王を達成しましたので、今年度も続けていけるよう皆様のご協力をお願いします。
- ・北海道代協は、2月26日に人材育成研修会をWebで開催し50名の参加をいただきました。参加者からは、非常に良い印象をいただき、このような素晴らしいセミナーならYouTubeで会員限定で流して各支部の皆様に見てもらえたら良いのでは等の意見もあり、講師の日本代協野元専務理事には伝えたいと思っております。
- ・火災保険の特定業者の件ですが、建設会社でもないのに建築の見積を出したり、北海道の有名雑誌に火災保険の請求代行業という名称で堂々と保険請求を代行すると謳ったり、中にはお客様の声のようなもので、臨時収入が入ったとか、これで旅行に行ったらいかがですかなどといった腹立たしいものもあります。何度も損保協会との懇談会で各保険会社の執行役員の方にも

話していますが、損保協会、保険会社、代協、鑑定会社の4者が共通の問題意識をもって防いでいくことを根本的に考えなければ駄目なのではないでしょうかとずっと申し上げており、今回もまた申入れをさせていただきたいと思っております。

- ・今年度、代理店の資質の向上を図るために、北海道独自で上島常務を中心に新しい部署を設置していきたい。
- ・最後に金融庁との意見交換会ですが、短い時間ですが直接金融庁の保険課長にお届けしたいと思っております。

#### (5) 日本代協・北海道代協各委員会報告

##### ①組織委員会 白戸副委員長 (資料 p49～55 のとおり)

##### ②教育委員会 伊藤委員長(副会長)(資料 P56～60 のとおり)

- ・4月8日に日本代協教育委員会が開催されました。  
まず代協の設立、存在意義や目的の一つに資質の向上という大きな柱があります。その為の一丁目一番地という事で日本代協アカデミーがスタートしたわけですが、あまりにも当初から ID 登録を増やす事に注力しすぎた反省がでていました。新年度からは原点に戻って、コンテンツの充実、使い勝手等再構築する方向性が確認されました。

##### ③CSR広報委員会 池田委員長(資料 P60～62 のとおり)

- ・日本 CSR 委員会が4月14日開催され、諮問・推進事項は以下の4点
  - 1.防災・減災、具体的な取組みの検討推進
  - 2.継続活動の効果的展開の検討(地震保険・子ども 110 番・無保険車・サイバーセキュリティ対策)
  - 3.「ぼうさい探検隊」の積極推進
  - 4.ハザードマップの情宣と普及・BCP の作成の推進(セミナー企画・策定状況の情報収集)
- ・2月5日第4回北海道代協 CSR広報委員会  
ホームページリニューアルについて、2社に選定しプレゼン実施。
- ・3月10日北海道代協 臨時CSR広報委員会  
スタイルゲート社に決定した。イメージは日本代協のホームページの感じで、ブロック協議会、委員会の出欠をホームページで回答するように考えている。また、一般の方々が、代協活動を見られるよう考えており、YouTube、ブログも閲覧できるよう作成しております。

##### ○姫野広報委員長

みなさまの保険情報の活用をお願いします。

##### ④企画環境委員会 広川委員長(資料 P63～71 のとおり)

- ・日本代協 1 回企画環境委員会が開催された。
- ・事業継続力強化計画の認定取得の推進。  
3 冠王の選択項目に入る事となり、目標が 20%に設定されます。  
保険会社の中では手数料ポイントに反映しているところもありますし、銀行融資にもメリットがあります。ものづくり補助金も優先的に採択されるようです。手順に関しては中小企業庁のホームペ

ージに載っています。各企画環境委員も手順方法のPDFを持っています。

- ・社労士診断認証制度は3段階あって、良い人材を確保するための会社のPRになりますし、ロゴを名刺に印刷することが出来ます。第1段階は簡単にできるが第2,3段階は社労士の力を得ないと難しいようです。
- ・スモールリペアの単価は1,500円以下であれば問題ない

⑤事業委員会 細川委員長(資料 P72～73 のとおり)

手数料一覧のとおり、釧路、帯広には特に頑張っていて本当に有難うございます。

(6) 各支部活動報告と予定

【札幌】2、3月に事業委員会と提携事業者のセミナーを開催。課題としては出席者が少なかったのでそこは検討していく。5月19日に支部総会を開催予定。

【室蘭】自賠償キャンペーンを室蘭工業大学で行っているが、細心の注意を払ってやっていきたい。3月25日の苫小牧・室蘭・千歳支部合同オンラインセミナーがとても良かったので今期も同様なセミナーを検討したい。年度末に2社入会いただいて、今も1社勧誘中です。

【旭川】5月21日総会予定。Webセミナーで三井住友担当の弁護士に今まで対応した弁特事案についてお話いただく予定

【小樽】タオルボランティアをやっていきたい。

【苫小牧】6月11日総会予定。室蘭、千歳との合同セミナーもまた検討したい

【千歳】昨年よりチャリティゴルフコンペを開催、5月末に総会予定。

【函館】タオルボランティアは計907枚寄贈した。5月20日総会予定。

【釧路】タオルボランティアは計450枚、三か所に寄贈予定。5月21日総会予定。

【帯広】1月26日Webセミナー開催、5月7日総会予定。

[V] その他

金融庁との意見交換会について 佐々木会長

- ・4月27日15時～16時30分、金融庁保険課長及び担当官と各代協会長との意見交換会がオンラインで開催される。限られた貴重な時間なので意見を書面で用意する。

議長野村理事退任、次回6月は議長に室蘭支部 高橋理事を指名。

9. 監事講評 多和監事

新年度第1回目のブロック協議会ですが、コロナも大変ですが、損保業界が大変なことになっているなど感じました。

金融庁との意見交換、とても期待しています。気にしています。頑張ってきてください。

ゴールデンウィークが近づいてきていますが、東京、大阪、兵庫、京都は緊急事態宣言が出ました。何かと大変な時期ですが、6月4日にまた皆さんとお会いできることを期待しています。有難うございました。

10. 閉会の辞 田代副会長



政治連盟報告 佐々木会長

冒頭二期連続三冠王を北海道代協が頂きましたと嬉しく思い皆様に報告させていただきましたが、政治連盟の会費納入は下からベスト3に入っておりますので、何とかご寄付の方お願いします。以前、もつとものを言える政党や議員の方に寄付するのはどうかと日本代協に聞いたところ、自民党ではなく時の政権に寄付している。時の政権でなければ、民間の事を動かすことは難しいとの回答を頂きました。それも併せてご報告させていただきます。

上記議事録を作成し、会長並びに議事録署名人が記名押印する。

2021年4月23日

会 長                    佐々木 雅之

監 事                    多 和 康 司

監 事                    田 中 幹